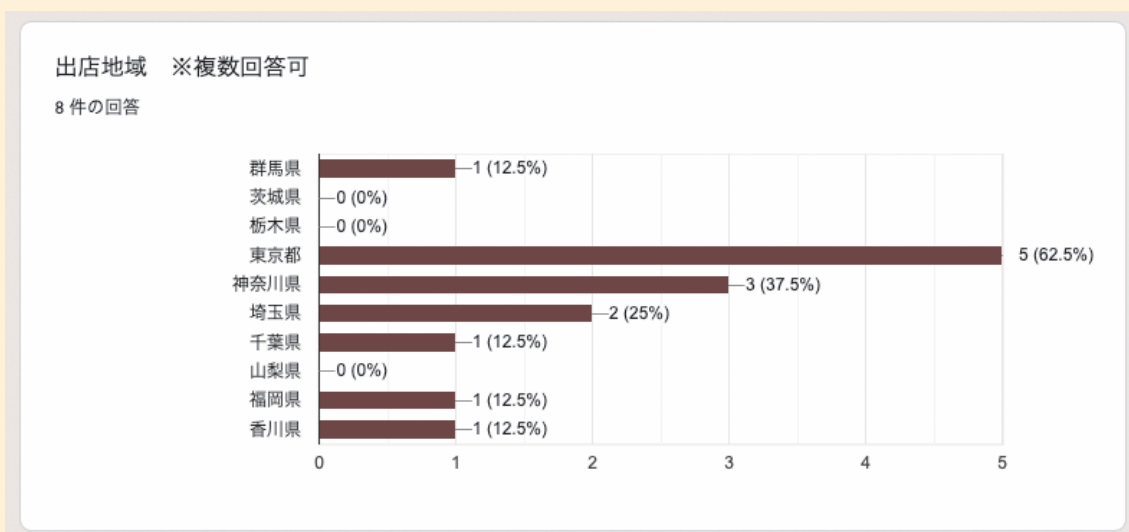


# 企画制作室レポート

## 日本スイミングクラブ協会関東支部・ライム共催セミナー 事前アンケートの結果とご報告

2022年4月18日(月)SC協関東支部(株)ライム共催のセミナーが開催されました。  
会場24名、オンライン17名のご参加を頂き熱い議論が交わされました。



## 今回のテーマは以下の2つです。

### テーマ1

ファシリテーター

谷口 和久

株式会社ライム

### 2022年 夏の集客について 意見交換

ご参加の皆様で2022年の春の集客の振り返り、夏の集客に向けて、企画・キャンペーン・特典・媒体について意見交換を行いました。

### テーマ2

ゲスト講師

臼井 正視様

社会保険労務士

### 経営環境の変化による労働問題 意見交換

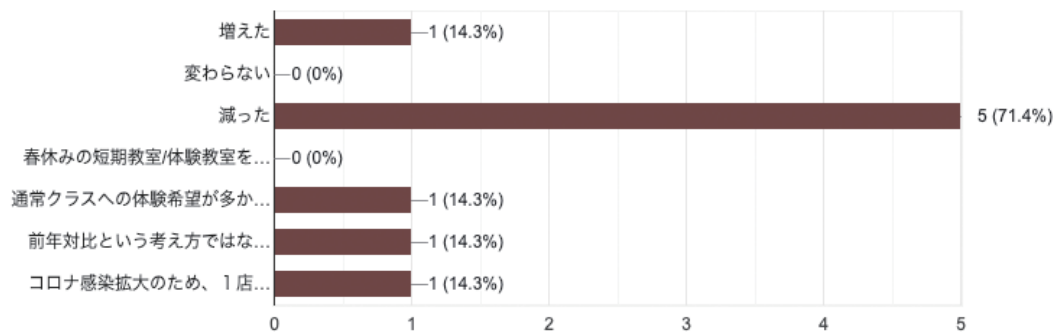
当日は、スイミングスクールの現場を知る社会保険労務士 臼井正視氏をお迎えし、4月から全企業が対象となったパワハラ防止法、10月から改正される社会保険の加入要件について、解説をいただきました。健全な企業活動が企業の発展に欠かせない時代になっています。就業規則を見直し従業員に周知徹底が必要です。また、社会保険の加入要件についても、今後さらなる改正が予定されています。

## テーマ1 2022年夏の集客について意見交換

2022年に入り感染者数の再拡大から子どもへの感染の報道も多く、集客にも影響がみられましたが、3月には入会者数が戻ってきたという声も聞かれました。次の波がやって来るのか？などの不安点もありますが、トンネルの出口は見えてきたのではないのでしょうか。当日は、テーマを絞り参加者の皆様で課題を共有し、解決に向けて意見交換・情報交換を行いました。

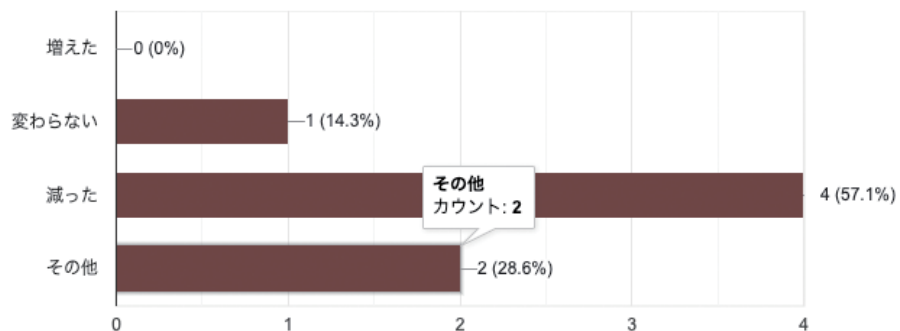
【集客について】 2022年 春休み短期教室/体験教室の参加数は例年に比べいかがですか？

7件の回答



【集客について】 2022年 春の集客において、例年に比べ入会者は増えましたか？

7件の回答



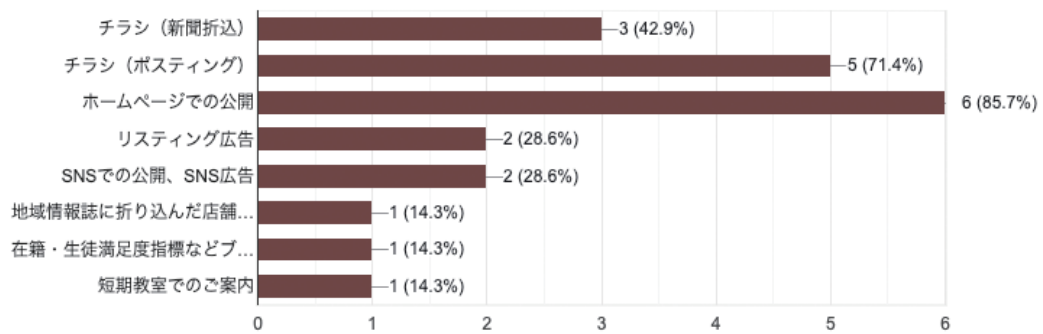
【集客について】 増えたとお答えのスクール様にお伺いします。いつもと違う、企画や広告手法を行いましたか？増えたと思われる要因を教えてください。

1件の回答

移動累計方式にて確認(推測)後、対策・対応をしてはどうか。カムバックキャンペーンなどは効果、成果が上がるのではないかと。また紹介者キャンペーンの内容精査は急務であるとする。

【集客について】 2022年 春の短期教室/体験教室の告知はどのようにされましたか？  
(※複数回答可)

7件の回答



【集客について】 コロナ後の集客について、どの様に行っていますか？

5件の回答

昨年の方ができすぎだったので、比較すると一昨年よりは前進です。

現状としての告知方法は、大きく変化させる予定はありませんが、不安感を払拭するために、会員様・ビジター様が、何らか足を運んでいただく企画を実施。外部も含めて足を運んでいただくようになってきています。

SNSを上手く利用していく。

特別に変えてはいない。

どこも実践していることは同じレベル。異業界・異業種から学びを得る必要がある。会員登録制・Web動画セミナーなど集客を図る手法は限りなくあると思う。

悩んでいます

## 都内スイミングスクール様に併用料金についてお話しを伺いました。

近年、キッズスクール会員の割合が増加傾向にあったため、スイミングレッスン又はカルチャー教室の週2回コースを開設しました。2コース目のレッスンは通常会費の半額に設定しました。(水泳+バレエ)(水泳+体操)など。

施設の老朽化が進み一時休館をしました。再開の際にクラスを増やしたことで集客増となりました。クラスを増やしたことで受け入れのキャパが生まれ集客に力を入れる事ができ、2本目のレッスン半額を導入いたしました。

体操、バレエ、チアなどのレッスンが見えるように工夫し、子ども達が自らやりたいと思って貰えるように取り組みました。

入会特典については、この特典があるから入ろう、という特典が決め手になる実感はほぼないです。この年齢で入れたいという保護者の要望や、子どもの「やりたい」という思いが一番大きな要因と感じています。

## 神奈川県スイミングスクール様に春の集客の結果と、夏の集客の方向性、また人数が少ないコースへの訴求として指定コースの反響などをお伺いしました。

春はスタートアップキャンペーンと短期教室を行い、HPの告知、LINEのお知らせ、館内ポスターで告知しました。反響はあまり良いとは言えませんでした。通常、春のキャンペーンは3月末までですが、今回は4月までキャンペーン期間を伸ばした事で、ある程度の集客ができました。夏のキャンペーンも同様にHPでの告知、LINEのお知らせ、館内ポスターを予定しております。

指定コースに付きましては、指定コースだけの特典を付ける事で興味を持って頂き、バランスよく入会していただいております。

## 以前からご要望がございました、異業種の集客方法について都内学習塾経営者様にお話を伺いました。

練馬区を中心に5校を展開する地域密着の学習塾です。学習塾の集客は特に春が重要との事です。近年の学習塾の集客についてお伺いしました。

3年程前から新聞折込の反響が伸び悩んでおりました。小中学生の保護者世帯のほとんどが新聞を取っていない可能性が高いと判断し、WEB広告、ハブサイトへの広告への比重を大きくしました。しかし新聞折込の効果(祖父母や近隣の方からの反響)も考慮し、新聞折込は継続しております。

コロナ禍の過ごし方が確立されてきたこともあり、現在集客は好調です。低学年はスイミングに流れている傾向が強いと感じますが、高学年は塾に流れているとスイミングスクールの方はお考えの事と思えます。

ハブサイトでのHPの資料請求の広告費は1件4,000円、電話問合せは1件6,000円です。ハブサイトは必要な情報だけが欲しいという時代の流れにマッチしています。しかしハブサイトの資料請求からの入塾率は高くはありません。一番はやはり口コミからの入塾です。

一人入校の広告費は約1万円を目安にしておりますのでハブサイトは高くはないと捉えていますが、どの広告媒体を使うにしても、口コミの方にしても最終的にはホームページを見る方がほとんどです。

ホームページを作り込むことが近年では最も重要な広告と考えております。イメージ動画をHP上で公開したところ問い合わせが3~4倍増加しました。グーグルマイビジネスの作り込みも行いました。HP、塾ナビ、エキテンなど閲覧の9割がスマホからです。多くの方が気になる情報は気軽にスマホで検索する時代です。スマホの検索に引っかかりやすくなる為にも広く広告を出す必要があります。

学習塾の業界にもコロナの影響は大きくありました。休校を余儀なくされた2020年の緊急事態宣言以降、オンラインでの再開にシフトした大手学習塾は50校が閉鎖となりました。

学習塾の業界においてオンラインは厳しい。人と人が対面してこそ成り立つ業種と改めて実感いたしました。

弊社は地域密着型でありますし、生徒に対して家族の様に大切に接しています。

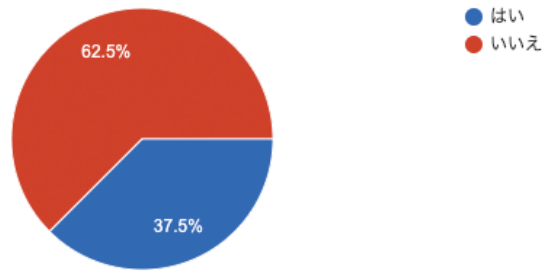
その為、講師の異動はほとんどありません。卒業後にご兄弟が入塾してくだったり、またその友達が入塾をしてくださる。この様な口コミ・紹介の連鎖の為に講師が異動しない方が良く考えています。

## テーマ2 経営環境の変化による労働問題意見交換

2022年4月から全ての企業に義務化されたパワハラ防止法について、社会保険労務士の臼井正視様にお話を伺いました。

【労働問題関連】 パワハラ対策としてルール策定、研修などを行っていますか？

8件の回答



【労働問題関連】 はいとお答えの方にお伺いします。どのようなルール策定、研修をされていますか？

3件の回答

年2回の内部研修

外部オンラインセミナーを全スタッフ受講させるとともにチーム討議実施

1. 企業理念・意識教育(毎月) 2. コンプライアンス研修 3. ガバナンス研修 4. サービス論 など。要するに労働問題のみならずトータルのガバナンス教育啓蒙活動が重要であると考えます。

### 労働施策総合推進法に基づく「パワーハラスメント防止措置」が中小企業の事業主にも義務化されます！

令和2年6月1日に「改正 労働施策総合推進法」が施行されました。

中小企業に対する職場のパワーハラスメント防止措置は、令和4年4月1日から義務化されます(令和4年3月31日までは努力義務)。

#### 職場における「パワーハラスメント」の定義

職場で行われる、①~③の要素全てを満たす行為をいいます。

1. 優越的な関係を背景とした言動
2. 業務上必要かつ相当な範囲を超えたもの
3. 労働者の就業環境が害されるもの

※客観的にみて、業務上必要かつ相当な範囲で行われる適正な業務指示や指導は該当しません。

## 企業が求めるサプライヤーの行動範囲

- ・ 労働安全衛生
- ・ 賃金と福利厚生
- ・ 労働時間
- ・ 児童労働
- ・ 強制労働
- ・ 差別(ジェンダー等)
- ・ ハラスメント
- ・ 結社の自由
- ・ 苦情処理

## 人権に関するリスクの全体像

- 賃金の不足・未払い
- 過剰・不当な労働時間
- 労働安全衛生
- 社会保障を受ける権利
- パワハラ
- セクハラ
- マタハラ・パタハラ
- ケアハラ
- 強制労働
- 居住移転の自由
- 結社の自由
- 外国人労委同社の権利
- 児童労働
- テクノロジー・AIに関する人権問題
- プライバシーの権利
- 消費者の安全を知る権利
- 差別
- ジェンダー
- 表現の自由
- 先住民・地域住民の権利
- 知的財産権
- 賄賂・腐敗
- サプライチェーン上の人権問題
- 救済へアクセスする権利

コーチを指導する上で人権に関するリスクが生じます。

また、部下が上司に対してパワハラを行うケースや、見えないようにするケース、女性から女性へのパワハラなど、環境が整っていないと連鎖をしていく傾向にあります。

相談窓口やコミュニケーション、仕事の負担軽減など、パワハラが起きない環境整備が必要です。

今後もセミナーの開催にあたり皆様の貴重なご意見をいただくと幸いです。